

保存用

## ホルモナイト®取扱説明書

この度は、ホルモナイト®をご購入いただきまして誠にありがとうございます。



ご使用前にこの取り扱い説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

## ホルモナイト®について

植物の実・葉を発酵し、抽出した安全な成長促進剤です。種類は以下になります。

### <種類>

ホルモナイト®J	接ぎ木・芽接ぎ用 (接着剤)
ホルモナイト®S	挿し木用(発根促進剤)
ホルモナイト®H	植物活性水

商品のご相談や販売はパソコンで“ホルモナイト”と入力して検索してください。または下記(HP)や(Mail)にて受け付けております。

販売元:

有限会社 シリーズ  
府中市美好町1-38-2  
井上荘 201号室  
(HP) <http://series.co.jp>  
(Mail) [s-com@series.co.jp](mailto:s-com@series.co.jp)

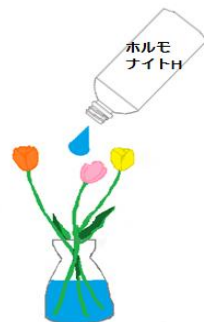


ご注意

- 小さなお子様があやまって口にいけないよう、お気をつけください。
- 毒性はありませんが、直接肌につかないようにご使用ください。万が一つけた場合は、水などで洗い流してください。
- 眼には入らないようお願いいたします。あやまって入ってしまった場合は、水などで洗い流し、かかりつけ医にご相談ください。

## ◆ホルモナイト® H使用方法

ホルモナイト®Hは、植物に必要な還元性の高い水素水と植物活性物質が含まれている延命用水溶液です。ホルモナイト®J、Sと組み合わせてご使用になられるとより効果的です。特に穂木をホルモナイト®Hにしばらく浸すと穂木が元気になり、活着が良くなります。



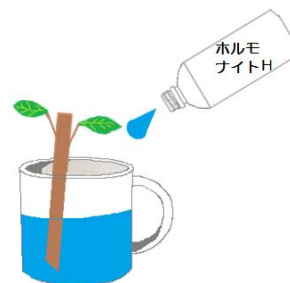
### 切り花・枝もの

- 水の代わりにホルモナイト®Hを使うと、延命効果が見られます。特に夏場に効果を発揮します。  
希釈率 ホルモナイト®H 500ml に対して 2000ml~3000ml の純水で希釈する

### 挿し木・接ぎ木(前処理)

- ホルモナイト®Hに5時間、浸すと穂木が元気になり、活着率が高まります。  
希釈率 ホルモナイト®H 500ml に対して 1000ml の純水で希釈する

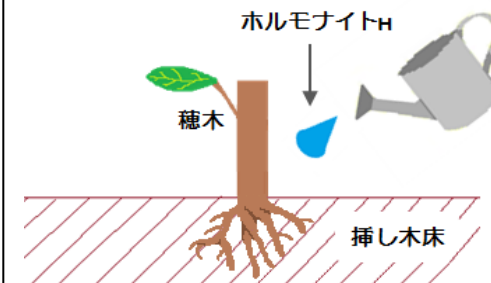
桜・マツ ……10cm 程度浸す  
バラ ……5~10cm 程度浸す



※挿し木・接ぎ木の方法はホルモナイトJの項を参考にしてください。

### 植物活性・挿し木(後処理)

- 2回に1回、水の代わりにホルモナイト®Hをかけると効果的です。但し、4~5回程度与えれば十分です。  
希釈率 ホルモナイト®H 500ml に対して 2000ml~3000ml の純水で希釈する



※通常の水と同量おかけください。かけすぎにご注意ください。

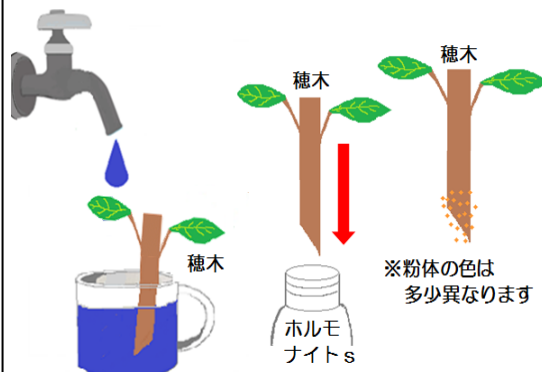
## ◆ホルモナイト®S 使用方法

ホルモナイト®Sは、植物光活性化成分及び発根促進成分が含まれた挿し木用を開発されました。特にバラ等の挿し木に最大限の効果を発揮します。植物全般に発根効果が認められていますが、保証するものではありません。

珪藻土や鹿沼土を精製した中に、特殊発酵抽出物を添加して製造しているため安全な発根剤です。

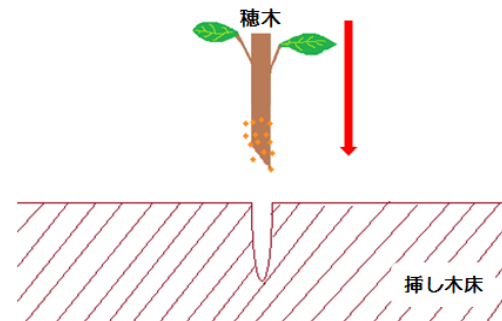
### 挿し木の方法

①穂木を30分間水に浸した後、穂木の切り口を水(※1)でぬらし、ホルモナイト®Sの容器に挿し込む事で、粉体が付着します。



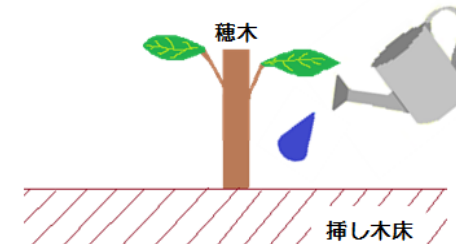
※1：水道水を2時間溜めおきた水を使用してください

②そのまま挿し木床に差します。深さは、5~6cmくらいが理想です。



※穂木を差す場合、根元、切り口を傷つけないようにあらかじめ穴を掘っておくことをおすすめします。  
(割りばし等で穴を開けると簡単です)

③十分挿し穂の周りを固め20~30分以内に水(※1)を与えてください。

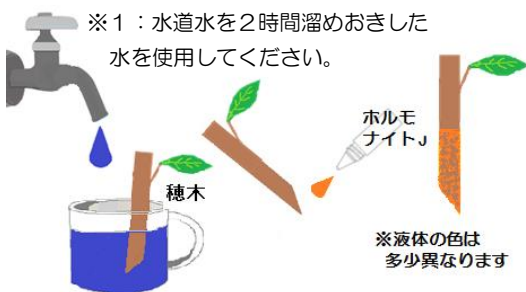


※3日間は2~3回/日水を与えます。それ以降は土が乾いたら与えてください。水の与えすぎは、根腐れになる可能性があります。ご注意ください。

## ◆ホルモナイト®J 使用方法

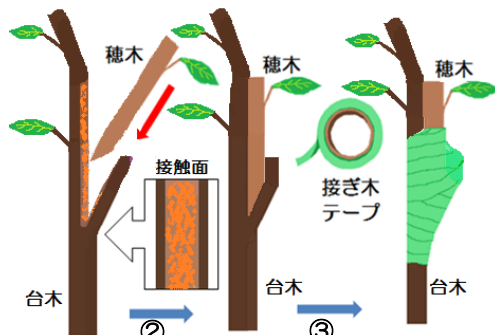
ホルモナイト®Jは、植物の生育に必要な植物光活性化成分を使用した接ぎ木・芽接ぎ用接着剤です。植物全般に接着効果が認められています。

①穂木を30分間水(※1)に浸した後、穂木の切口を再度、形成します。



### はら接ぎ【高い木で多く使用】

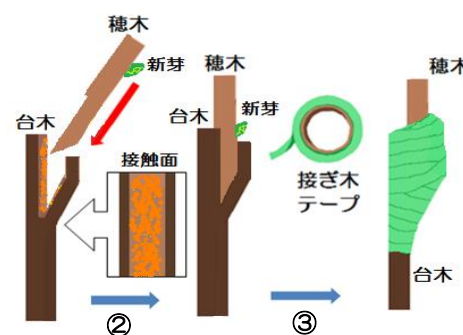
②台木の形成層まで切り込みを行いその切口にホルモナイト®Jを塗布し形成層まで削った穂木を差しこみます。



③終了後は、接ぎ木テープで巻きつけます。半年から1年間テープは取らないようにします。

### 枝接ぎ(接ぎ木)【一般的な方法】

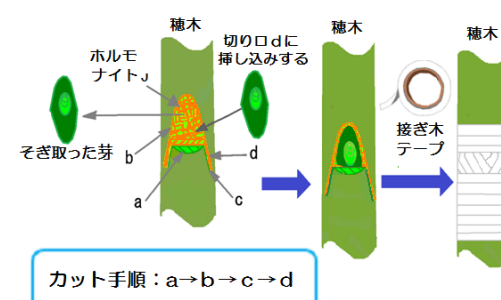
②形成層まで切り込みを行いその切口にホルモナイト®Jを塗布し、穂木又は、穂木芽を差しこみ、全体を接ぎ木テープで巻きます。



③終了後は、接ぎ木テープで巻きつけます。半年から1年間テープは取らないようにします。

### 芽接ぎ【バラや花で多く使用】

①a~dの手順で切り込みを行いその切口にホルモナイト®Jを塗布し、穂木芽を差しこみます。



②終了後は、接ぎ木テープで巻きつけます(バラの場合は芽も覆う)芽接ぎの場合は4~6カ月はテープを取らないようにします。